

2025 年度 神戸大学「志」特別入試 医学部保健学科検査技術科学専攻

試験区分：課題提示・プレゼンテーション

■問題

安全な医療を提供するためには、医療安全に関する意識の啓発とそれを推進する体制の構築が必要である。誤薬を防ぐために、薬の準備時や投与前に確認すべき項目「6つのR」が広く知られている。

- ①正しい患者 (Right patient)
- ②正しい薬剤 (Right drug)
- ③正しい目的 (Right purpose)
- ④正しい用量 (Right dose)
- ⑤正しい用法 (投与経路) (Right route)
- ⑥正しい時間 (Right time)

上記を参考にして、医療安全の視点から、臨床検査における「(α) つの (β)」をつくり、それぞれについて解説を加えなさい。(α) は3以上の数字、(β) はアルファベット、漢字、ひらがな、カタカナのいずれか1文字とすること。

■出題の意図

患者が安心して受けられる医療を実現するには、「人間は誰でも間違える」ことを前提とした医療事故防止対策が必要である。事実、臨床検査部門においても検体の取り違いによる医療事故が後を絶たない。こうした問題を背景として、将来臨床検査技師を目指す受験生は医療安全に関する意識や情報がある程度持ち合わせていることが望まれる。そこで本試験では、臨床検査における医療安全に役立つチェック項目を考え、プレゼンテーションしてもらうことを通じて、下記に示すポイントを基に受験生の能力を評価することを目的としている。

■評価ポイント

受験生の発表とそれに対する質疑応答を通じて、「理解力」、「問題発見力」、「問題解決力」、「表現力」、「判断力」、「本専攻への適性」を総合的に評価する。